

(ご参考)

サントリー音楽賞について

公益財団法人サントリー芸術財団では、1969年（昭和44年）の鳥井音楽財団設立以来、わが国における洋楽の振興を目的として、毎年、その前年度においてわが国の洋楽文化の発展にもっとも顕著な功績のあった個人または団体を顕彰し、「サントリー音楽賞」（旧名・鳥井音楽賞）を贈呈しています。賞金は700万円です。

サントリー芸術財団50周年となる2019年度からは、本賞受賞要件を海外籍の個人・団体へも拡大します。

これまでに「サントリー音楽賞」を受賞した方々は下記の通りです。

第1回	1969年度	小林 道夫（ピアノ・チェンバロ・指揮）
第2回	1970年度	堤 剛（チェロ）
第3回	1971年度	三谷 礼二（オペラ演出）
第4回	1972年度	小川 昂（理論・評論）
第5回	1973年度	ICUオルガン委員会（国際基督教大学）
第6回	1974年度	秋山 和慶（指揮）
第7回	1975年度	栗林 義信（声楽） 山根 銀二（評論）
第8回	1976年度	芥川 也寸志と新交響楽団
第9回	1977年度	常森 寿子（声楽）
第10回	1978年度	松村 禎三（作曲）
第11回	1979年度	吉原 すみれ（打楽器）
第12回	1980年度	妹尾 河童（舞台美術） 特別賞 江戸 英雄（第1回日本国際音楽コンクール会長）
第13回	1981年度	柴田 南雄（作曲）
第14回	1982年度	外山 雄三（指揮） 特別賞 原 清（ザ・シンフォニーホール建設グループ代表）
第15回	1983年度	鈴木 敬介（オペラ演出）
第16回	1984年度	豊田喜代美（声楽）
第17回	1985年度	日本テレマン協会（室内管弦楽団・合唱団）
第18回	1986年度	内田 光子（ピアノ） 若杉 弘（指揮）
第19回	1987年度	岩城 宏之（指揮）
第20回	1988年度	林 康子（声楽）

第21回	1989年度	有田 正広 (古楽演奏)
第22回	1990年度	武満 徹 (作曲)
第23回	1991年度	尾高 忠明 (指揮)
第24回	1992年度	練木 繁夫 (ピアノ)
第25回	1993年度	五嶋みどり (ヴァイオリン)
	特別賞	ウォルフガング・サヴァリッシュ (指揮)
第26回	1994年度	和波 孝禧 (ヴァイオリン)
第27回	1995年度	今井 信子 (ヴィオラ)
第28回	1996年度	園田 高弘 (ピアノ)
		湯浅 譲二 (作曲)
第29回	1997年度	東京交響楽団
第30回	1998年度	林 光 (作曲)
第31回	1999年度	三善 晃 (作曲)
第32回	2000年度	飯守泰次郎 (指揮)
第33回	2001年度	一柳 慧 (作曲)
第34回	2002年度	小澤 征爾 (指揮)
		木村かをり (ピアノ)
第35回	2003年度	野平 一郎 (作曲、ピアノ)
第36回	2004年度	西村 朗 (作曲)
第37回	2005年度	鈴木 秀美 (チェロ・指揮)
第38回	2006年度	東京混声合唱団
第39回	2007年度	細川 俊夫 (作曲)
第40回	2008年度	小山 由美 (声楽)
第41回	2009年度	大野 和士 (指揮)
第42回	2010年度	渡邊 順生 (チェンバロ)
第43回	2011年度	該当者なし
第44回	2012年度	藤村 実穂子 (声楽)
第45回	2013年度	鈴木雅明とバッハ・コレギウム・ジャパン
第46回	2014年度	広上淳一と京都市交響楽団
第47回	2015年度	トッパンホール
第48回	2016年度	小菅 優 (ピアノ)
第49回	2017年度	読売日本交響楽団
特別贈賞	1979年6月	巖本真理弦楽四重奏団
”	1997年8月	黛 敏郎 (作曲)

以 上